



2022年10月25日

株式会社 INPEX

広報・IRユニット

(電話 03-5572-0233)

インドネシア共和国ランタウ・ドゥダップ地熱発電事業への参入について

株式会社 INPEX（以下、当社）は、地熱事業を目的とする子会社として設立した株式会社 INPEX 地熱開発（以下、INPEX 地熱開発）を通じて、インドネシア共和国（以下、同国）におけるランタウ・ドゥダップ地熱発電事業（以下、本事業）に参画致しましたので、お知らせ致します。

本事業は、同国南スマトラ州に位置するランタウ・ドゥダップ地熱鉱区において、欧州大手総合エネルギー企業の ENGIE、丸紅株式会社、東北電力株式会社及びインドネシアの民間地熱発電事業デベロッパーである PT. Supreme Energy が、本事業の操業会社である PT Supreme Energy Rantau Dedap（以下、同社）への出資を通じて共同で実施してきたものです。当社は、INPEX 地熱開発を通じ、ENGIE が保有する同社の発行済株式 27.4%を ENGIE より取得し本事業に参入致します。

本事業で操業するランタウ・ドゥダップ地熱発電所は、現在、定格出力 98.4MW（メガワット）で商業運転中であり、同国スマトラ島の約 45 万世帯の年間使用電力量に相当する電力を賄っています。また、本事業で発電された電力は、2021 年 12 月の商業運転開始から 30 年間にわたって、インドネシア国営電力会社（PT PLN（Persero））に販売される計画です。

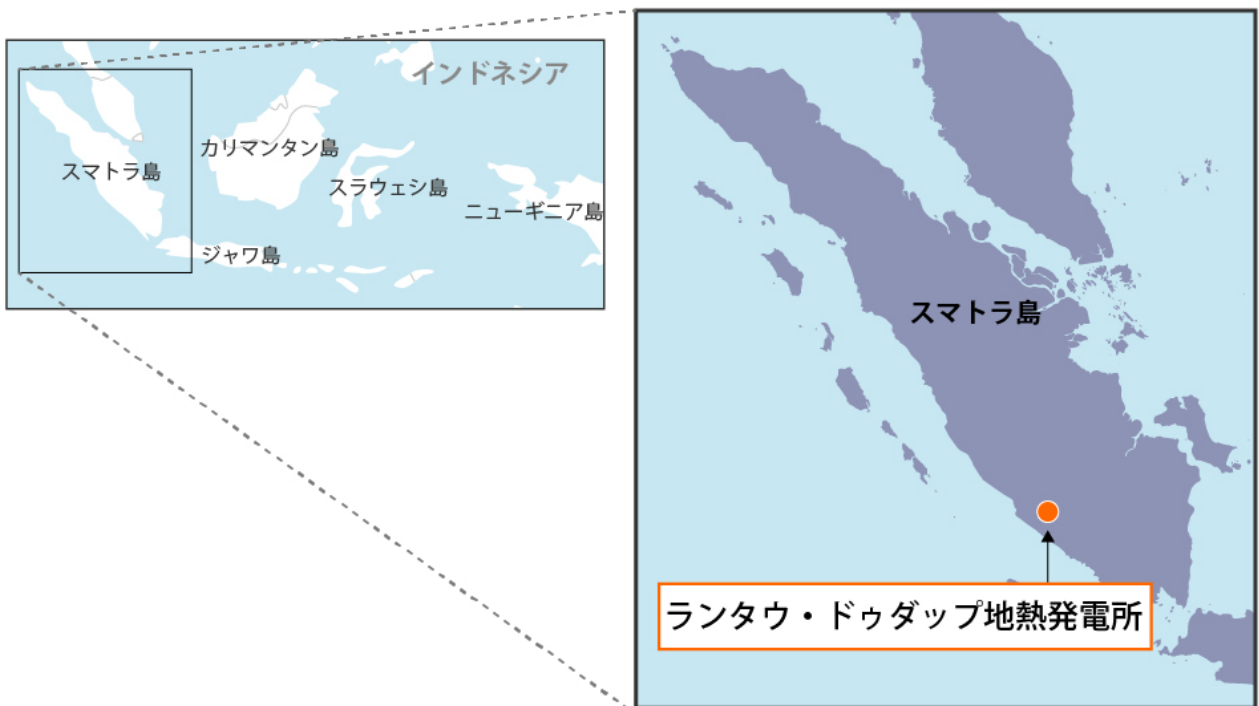
当社は、本年 2 月 9 日に発表した「長期戦略と中期経営計画 INPEX Vision@2022」において、ネットゼロ 5 分野の取り組みの一つとして「再生可能エネルギーの強化と重点化」を掲げ、石油・天然ガス開発で培った技術を活用できる地熱発電事業に対する取組みを加速することとしております。今後もエネルギー開発・安定供給の責任を果たしつつ、2050 年ネットゼロカーボン社会の実現に貢献すべく、エネルギー構造の変革に積極的に取り組んでまいります。

なお、本件による当社連結業績への影響は軽微です。

【ランタウ・ドゥダツプ地熱発電事業の概要】

所在地	インドネシア共和国 南スマトラ州
定格出力	98.4MW（メガワット）
商業運転開始	2021年12月
本事業への当社出資形態	当社は、INPEX 地熱開発を通じ、本事業の操業会社である PT Supreme Energy Rantau Dedap の 27.4%の株式を取得し参入
電力販売先	PT PLN（Persero）
電力販売期間	商業運転開始（2021年12月）後 30年間

【位置図】



【ランタウ・ドゥダップ地熱発電所写真】



【参考】 INPEX 地熱開発の概要

名称	株式会社 INPEX 地熱開発
主な事業内容	蒸気・熱水等の地熱エネルギー資源の探査、開発、生産、発電 並びに電気・熱の供給、販売及びこれら事業用設備の操業並びに保守点検等

以上